

# 明るい家庭づくり作文

家族の役割や家庭のあり方をテーマとして、広報かさおか8月号で募集した「明るい家庭づくり作文」に、1,947点もの作品をご応募いただきました。

優秀賞に選ばれた作品の中から、中野将希くん（吉田小学校一年生）の作品「ぼくのおとうと」を紹介します。



中野将希くん

さんがびょういんにいったので、いえにいませんでした。あかちゃんがうまれるときまた、おかあさんがいなくなるからです。

## ぼくのおとうと

ぼくには、おとうとが三に

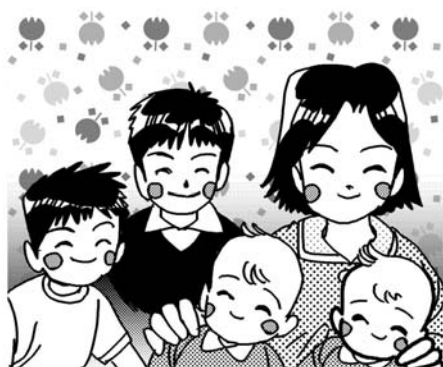
んいます。四さいのひろぎと、七がつ十九にちにうまれたふたごのおとうとです。なまえは、もとぎとゆうきです。

ぼくは、あかちゃんがうまれるまえ、ちよつときみしかつたです。五がつにひろぎがしゅじゅつをしてにゆういんしました。そのとき、おかあ

らね。」  
「ごめんね。げんきなあかちゃんをうんでかえってくるからね。」

といたたら、おかあさんが、「ぼくは、まいにちおかあさんといっしょにおふろにはいつて、ふたをあけたりしめたりしました。」

「おなかがおおきいからしんどいんだよ。ありがとう。」  
「うれしかったです。」



おかあさんのおなかはすいかみたいにおおきかったけど、ほんとうにふたりもうまれたのでびっくりしました。あかちゃん、ちいさくてやわらかくてとてもかわいいです。ぼくもこんなにちいさかったのかなあとおもいました。ふたりともじゅんばんにないて、みるくをのんだり、うんちを

## 「明るい家庭づくり作文」優秀作品

学校名	氏名	題名
吉田小学校1年	なかの まさき 中野 将希	ぼくのおとうと
吉田小学校2年	ますおか ほのか 増岡 芳夏	ようこそ わが家へ
笠岡小学校3年	やまもと よしえ 山本 好恵	夏祭りのカレー作り
金浦小学校4年	つかもと まおこ 塚本 真央子	一日お母さん
金浦小学校5年	ひらい ゆうや 平井 佑弥	お父さんの野菜
金浦小学校6年	かさほら みか 笠原 実華	にこにこメッセージを通して
笠岡東中学校1年	たかはし のあ 高橋 乃愛	料理をおいしくする魔法の呪文
笠岡西中学校2年	こでら はるか 小寺 晴佳	「ハチ」との出会い
笠岡東中学校3年	やまべ まこ 山部 真子	我が家の大黒柱
笠岡小学校保護者	かりの きょうこ 狩野 恭子	挑戦一踏みしめて一步

【敬称略】

したりします。ぼくは、おむつをもつてきたり、ないていたらしらせたりします。せんたくものをたたむのもてつだいます。てつだいは、たいへんだけどたのしいです。「ありがとう」といわれると

うれしいです。ひろぎとは、よくけんかを

するけれど、げんきになつてよかったです。もとぎとゆうきも、みんなぼくのかわいいうとうとです。なかよくしたいです。